2025年10月21日パソコンを使いこなす会

Power Point 講座(2)

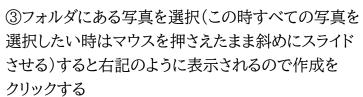
【第 14 回分科会のテーマ: - Power Point で動画作成 - 】

今回は、以前学習した Power Point の2回目として動画を作成します。 使用する写真 5~6 枚準備をしてデスクトップにフォルダを作成しておいてください

- 1. Power Point を立ち上げ取り込む写真を順番に入れる
- 2. 画面の自動切換えを設定(タイミングと画面切り替え)
- 3. タイトルとサブタイトルにアニメーションをつける
- 4. 効果音 音楽を入れる
- 5. BGM の調整(長さをトリミング)
- 1.Power Point を立ち上げ取り込む写真を順番に入れる
- ①「新規」・・・「新しいプレゼンテーション」・・・「挿入」・・・「画像」・・・「フォトアルバム」をクリックす

る アイル ホーム 挿入 描画 デザイン 画 新しい 表 スライド マショット マアルバムマ 画像 スクリーン フォト マショット マアルバムマ 画像

②フォトアルバムが開いたら「写真の挿入元」を クリックするとパソコン内の写真が表示される



④写真の順番を変更する場合は変更したい写真を クリックしてから縦の➡で上下に動かす 作成中での変更も可能

⑤「作成」をクリックすると左側に順番に写真が並ぶ 1枚目には作成者の名前とタイトルが自動で作成される がここで任意のタイトルに変更できる



アルバムの内容 写真の挿入元: ファイル/ディスク(E) テキストの挿入: 新しいテキスト ボックス(X) 写真のオブション: すべての写真のキャブション(A)	アルバムの写真(R): 1 240412174916617 2 240412092158715 3 240412093009542 4 240412093102760 5 240412093424044 6 240412093425572 7 240412093559761	
アルバムのレイアウト 写真のレイアウト(P): スライドに含	≥h⊬3	V
やの形(<u>M</u>): 長方形	-11/ 	~
テ −マ(<u>T</u>):	参照	召(B)

⑥背景色の変更



(7)余白の変更

縦型に撮った写真や画像など余白が生じた場合は手動で画面いっぱいに広げることができる (Microsoft365 のサブスクリプションだと「デザインアイデア」という機能で簡単に変更可能)

手動で変更する場合

写真を選択・・・図の形式・・・「トリミング」縦横比 16対9 選択後・・・スライド枠一杯に伸ばす

- 2.画面の自動切換えを設定(タイミングと画面切り替え)
- ①タイミング

スライドを選択・・・「画面切り替え」タブ・・・画面切り替えのタイミング「自動」をクリック・・・数字 「3」にする

3秒ごとに次の画面に切り替わる 内容によって切換えの時間を設定すると良い 「すべてに適応」をクリックする

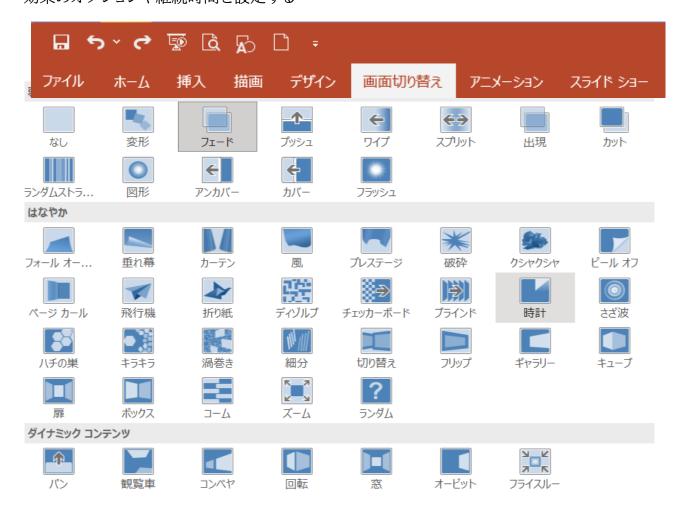


②画面切り替え

▼をクリックすると切換え(前のスライドから次のスライドまで)様々な特殊効果を選択できる *個々のスライドに設定することもできる

手順

画面切り替え効果を設定したいスライドを選択(複数のスライドに同じ設定をしたい場合は、 Ctrl キーを押しながらスライドを複数選択)してから画面切り替え効果を選ぶ 効果のオプションや継続時間を設定する



③写真の中に文字を入れる

写真を選択・・・「挿入」タブ・・・「テキストボックス」・・・「横書きテキストボックス」・・・入力 フォントポイントや文字の色の変更ができる

- 3.タイトルとサブタイトルにアニメーションをつける
- アニメーションとは文字や画像の出現演出効果のこと
- ①アニメーションを付けたいテキストボックス、または図形にカーソルを合わせてクリックする
- ②リボンメニューから「アニメーション」タブをクリックする
- ③表示されるアニメーション効果の一覧から、目的の動き(「フライイン」「ズーム」「ワイプ」など)をクリックして選択する
- ④「アニメーション」タブの「プレビュー」ボタンをクリックすると、作成したアニメーションの効果を 確認できる

⑤アニメーションを削除する場合

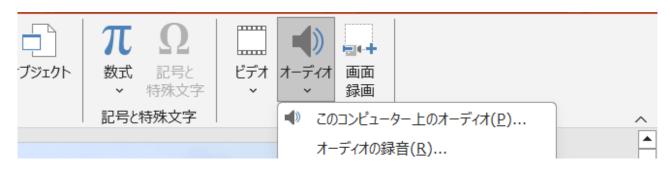
削除したいアニメーションが設定されているオブジェクト(テキストボックス、図など)をスライド上 で選択後画面上部の「アニメーション」タブをクリックする

「アニメーション」グループにある「なし」のオプションを選択すると削除される

4.効果音・音楽を入れる

*パソコン内にミュージック(音楽)を保存されている場合

①はじめの1枚目を選択・・・「挿入」タブ・・・・メディアの「オーディオ」・・・「このコンピューター上の ~」をクリック・・・自分のファイルが開くので保存されている音楽を選択・・・ラッパアイコンが表示 される



②全スライドに音楽を流す場合



③スライドショーの長さを確認する方法

「スライドショー」タブの「最初から」をクリックし、大画面にすると左下に下記の「横…」が表示され



これをクリックして「発表者ツール」を選択すると画面左上に時間が表示される

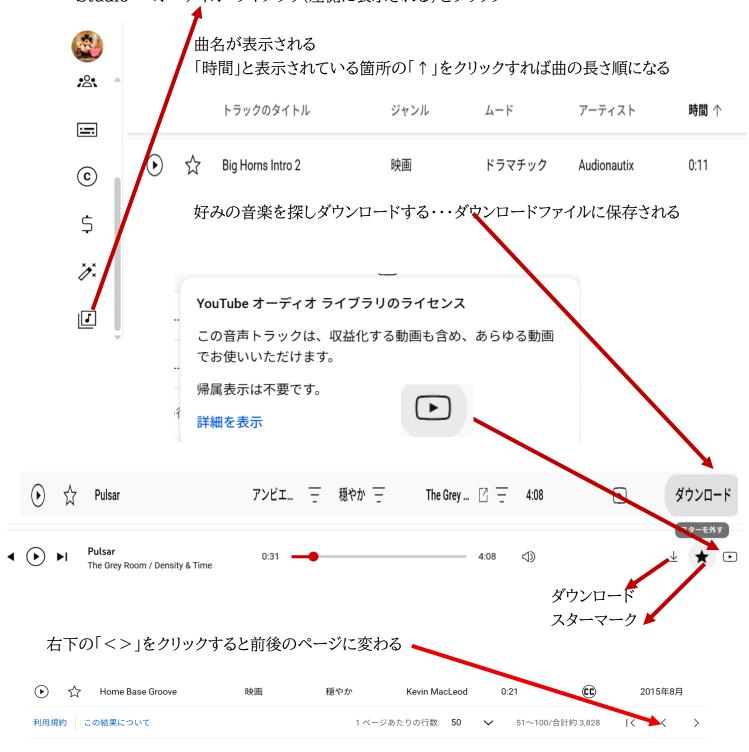


④オーディオアイコンを非表示にする

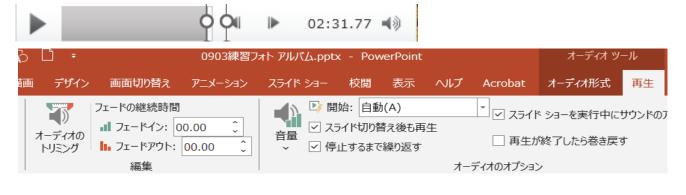
スライド上のオーディオクリップ(スピーカーアイコン)をクリックして選択する リボンに表示される「再生」タブをクリック

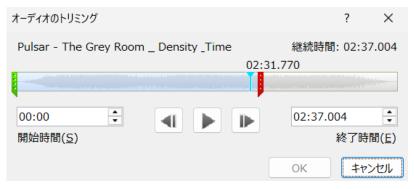
「スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す」のチェックボックスにチェックを入れる ⑤ご自分のパソコン内にミュージック(音楽)を保存されていない場合のやり方

- 無料の BGM を探す
- You tube アカウントにログイン・・・プロフィールアイコンをクリック・・・You tube Studio・・・オーディオ ライブラリ(左側に表示される)をクリック



上段タブの「オーディオツール」・・・「再生」をクリック・・・オーディオのトリミングをクリックして終 了時間を調整する





参考

ワイド画面 16対 9

現在のPCディスプレイやプロジェクターの標準的なサイズで、より横長の形状で情報量を多く表示でき、デザインの自由度も高いのが特徴

標準(4:3):

より正方形に近い形状で、従来の PC モニターやプロジェクターでよく使われている 現在でも、古い機器を使用する場合や、印刷資料を作成する場合に便利